

国営明石海峡公園 淡路地区 海岸ゾーン アウトドア・ベースエリアの今後のあり方についてご意見と回答

NO.	ご意見の要旨	ご意見への回答
1	<p>今回対象となるエリアが広大で管理項目が多岐にわたり、民間企業一社で全てを管理することが大きな負担となるため、エリアや業務内容を分割して事業提案していただく方が参画しやすいのではないかと思います。例えば、駐車場エリア、キャンプエリア、いその楽園エリア、公園エリア、植栽エリアなどそれぞれの事業提案を別々にするなどの公募方法ができれば参画しやすいと思います。また、その他の活用方法として大学等の植物や海洋に関する研究事業を取り入れた研究所や学部を誘致して民間企業と連携することも新たな魅力向上の取り組みとしてご検討いただければと思います。</p>	<p>【原案維持】 「アウトドア・ベース」エリア全体の魅力向上を目指していくこととするため、事業提案は一定エリアを対象に包括的にお願いします。ご指摘を踏まえ、複数企業の連携による参画が可能なように、公募のスケジュール等の面で配慮しております。 なお、本公園では既に大学等との連携に取り組んでいるものの、公園内に研究所や学部を誘致することは考えておりません。</p>
2	<p>「景観の保全」について 本事業は魅力向上による来園者の増加が目的と理解しているが、「緑のオープンスペースを確保」や「海辺の景観を継承」等、既存の状態をあまり触らないことを求めているようにも捉えられる。建築物や人工物の設置については是非、規模感を教えてほしい。</p>	<p>【原案維持】 建築物、人工物の設置を否定することはありませんが、現状の対象地が有する資源を大きく改変することがない形で、整備や保全・活用の検討をお願いしたいと考えています。建築物等の設置に関しては、エリア内の建築高さについて周辺施設との関係の観点から、対象地に占める建築面積について、このエリアを一公園として考えた場合どうなるかといった観点から、それぞれ検討し、公募設置等指針に記載しました。</p>
3	<p>「園内の賑わい創出」について 本事業を通じて年間どのくらいの交流人口を生み出すことを期待しているか、方針を検討いただきたい。年間集客目標等、数字でわかる指針があるとわかりやすい。</p>	<p>【原案維持】 国営公園として、幅広い層、また多数のご利用をいただくことが望ましくはありますが、事業実施による利用者数の増加は、ご提案いただく事業内容にもよるところが大きいことから、具体的な数値等をお示しすることは致しません。また、公募設置等指針においては、利用者数の増だけでなく、利用者等への安全・安心への配慮や利用者満足度の増、緑とオープンスペースの確保などの点から総合的に優れた提案を求めています。</p>
4	<p>「質の高い海辺のアウトドア体験」について 公開いただいた魅力向上推進方針の資料を見ると、大きな構築物はなく、キャンプテントが置かれている絵が見られた。現在バーベキュー場として運営をされているが、本エリアにて求める事業は大きな方針転換はなく、民間の運営であくまでバーベキュー場の延長となる事業を求められているのか知りたい。</p>	<p>【原案維持】 建築物、人工物の設置を否定することはありませんが、現状の対象地が有する資源を大きく改変することがない形で、整備や保全・活用の検討をお願いしたいと考えており、当公園の基本計画を踏まえデイキャンプやバーベキューを絵でお示しました。 ただし、バーベキュー場だけではなく「海辺の景観を活かしたデイキャンプやバーベキュー場等を中心とするグランピングなど質の高いアウトドア体験が出来るエリア」としてのご提案を期待しています。</p>

5	<p>「事業の方向性」について</p> <p>既存の利用者層だけではなく外国人観光客等の新規利用者を誘客するため、例えばアニメコンテンツを使った施設の設置等、従来のバーベキュー場とは異なるシーサイドエリアとするのはどうか。</p>	<p>【原案維持】</p> <p>主に外国人観光客などの誘客を目指される場合や、例示頂いたテーマを採用される場合などにおいても、本公園として目指している「海辺の景観を活かしたデイキャンプやバーベキュー場等を中心とするグランピングなど質の高いアウトドア体験が出来るエリア」としていただくをお願いします。</p>
6	<p>「近隣施設との連携」について</p> <p>「淡路夢舞台等の隣接地で既に組み込まれている事業との相乗効果」「シースケープ・ラウンジとの連携強化」という内容があるが、もう少し具体的に期待される内容についてお伺いしたい。</p>	<p>【原案維持】</p> <p>ご提案いただく事業内容にもよりますが、例えば、利用者の方々に当公園や周辺施設を広く活用いただくため、周辺施設と連動した情報発信、セット券の設定など広く公園を利用いただくための移動方法の確保などを想定しています。地域との連携は重要な視点かと思っておりますので、事業者を選定後、国も協力体制の構築に向け、対応して参りたいと考えています。</p>
7	<p>「アウトドア・ベースエリアの設置施設」について</p> <p>貴所が求める設置施設について「質の高い海辺のアウトドア体験ができる再整備＝バーベキューなどの飲食施設」と読み取れるが、現在、既存のバーベキュー施設が運営されている中で、民間でのバーベキュー場を求める理由があればお伺いしたい。</p>	<p>【原案維持】</p> <p>現状バーベキュー施設はございますが、ゴミ処理費程度をお支払いいただき、ご自身の力でバーベキューのみのご利用をいただくスタイルです。</p> <p>現状のバーベキューに限らず、「海辺の景観を活かしたデイキャンプやバーベキュー場等を中心とするグランピングなど質の高いアウトドア体験が出来るエリア」として、利用者数の増や利用者満足度の増につながるご提案を期待しているものです。</p>
8	<p>弊社としては、質の高い海辺のアウトドア体験の提供や、地域と連携した賑わいづくりという方向性には共感しており、次の点について意見を述べさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募が成立に至らなかった背景には、民間事業者求められる初期投資や運営リスクの大きさが影響しているものと受け止めております。今後の公募にあたっては、方針に示されている官による基盤整備（護岸やインフラの整備・維持管理）を着実に進めていただくことや、駐車場収入や入園料などの収益の取り扱いを含めた収益構造をより明確にいただければと、事業者としても参入の可能性を具体的に検討しやすくなると考えております。</li> <li>・昨今の人件費の高騰や物価の上昇は、施設整備や運営におけるコストに大きく影響を及ぼしており、こうした状況を踏まえた公募条件の設定や、初期投資・運営負担への配慮についてもご検討いただければと考えております。また、段階的な整備や社会実験を通じて事業性を確認できるプロセスが設けられることで、より前向きに検討しやすくなると感じております。</li> <li>・弊社としては、地域の事業者や団体との連携を大切にしていきたいと考えておりますが、現時点では十分な関係構築ができていない部分もございます。地域に根ざした取り組みを進めていくためにも、地域事業者や団体とのネットワークづくりや協力体制の構築に関して、ご支援やご協力をいただけますと幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。</li> </ul>	<p>【原案維持】</p> <p>護岸や園路等、国が実施する内容や収益構造については、公募設置等指針に明記しました。なお、収益については、前回の公募時と変わらず入園料は国庫に、駐車場での収入は事業者の収入としています（民活対象エリアは、入園料の必要ない無料区域とすることも、前回の公募時と変更ありません）。</p> <p>また、段階的整備等や、持続的な事業計画の策定の一環としてのエリアや期間を限った部分的な社会実験につきましては、事業提案時にその内容をお示しいただくことで、事業の効果発現がどのタイミングでどのようになされるかについて確認し、評価させていただくことができるものと考えています。</p> <p>地域との連携は重要な視点かと思っておりますので、事業者を選定後、国も協力体制の構築に向け、対応して参りたいと考えています。</p>